

毎日の
お護摩奉修時間

(4月15日～10月31日まで)

午前 5 時 30 分

// 9 時 30 分

// 11 時 00 分

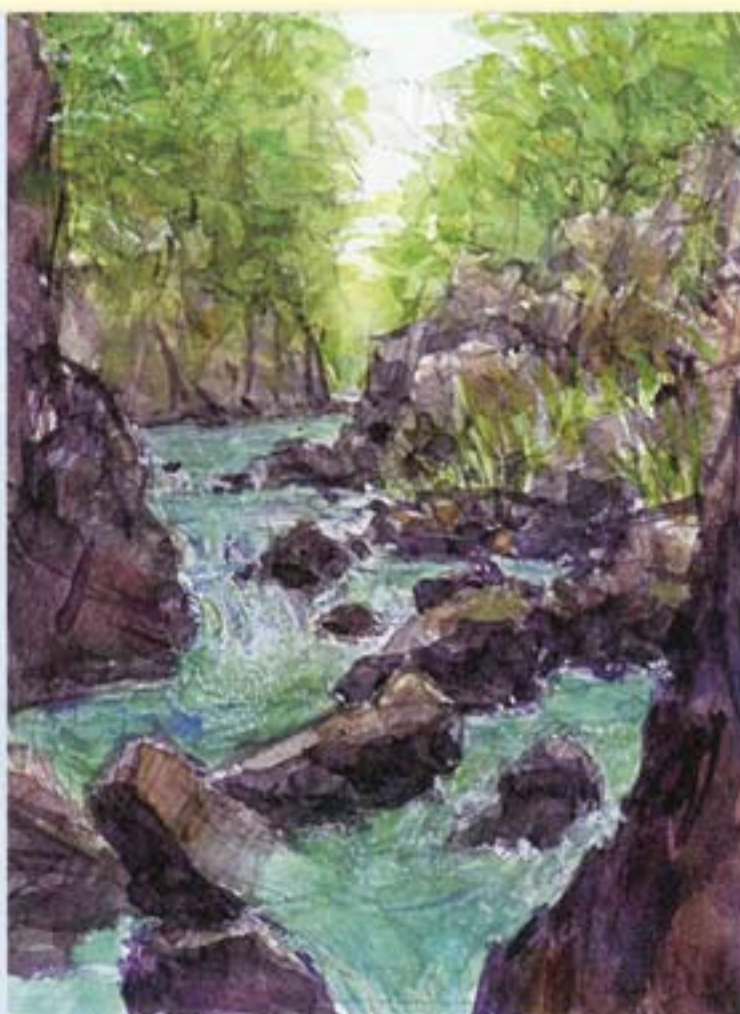
午後 0 時 30 分

// 2 時 00 分

// 3 時 30 分

ご講中・団体等御相談
下さい。

平成二十八年盛夏



暑中お見舞い
申し上げます

絵・芳賀勲(浄書勤務)



登山だより

高尾山の昆虫

ゴマダラカミキリ

82

天牛とも呼ばれるカミキリムシは、人々に馴染みが深い甲虫です。

八百種を超えるという大きなグループですが、その中で一番ポピュラーな種はゴマダラカミキリではないかと思えます。



全身が黒く強い光沢があり、白い斑点が程よく入り、まさにゴマダラの和名がぴったり来ます。

オスは体長よりずっと長めの触角を有してバランスがよく、メスは触角が短めながらポリウム感があるのが印象的です。

本種は食樹がかなり広範囲であり、街路樹や庭の樹木も食害するところから、都心部でも目につく機会が多いと思えます。

活動は昼夜を問わず、灯火にもよく飛来するところが知られています。

盛夏の高尾の灯火の常連でもあり、キボシ、シロスジ、ヒゲナガ、クワ等の大型フトカミキリの仲間が飛来した後、深夜に真打ちのようにヨコヤマヒゲナガカミキリが登場しますが、その少し前にシルエットがよく似たゴマダラが露払いのように現れるのには、いつもながら感心させられます。

(撮影・文 松島 孝)

九月行事日程

一日～七日

聖天秘供(聖天堂)

八日、二十日

弁天様御縁日

十二日

御詠歌勉強会(十時山麓不動院)

八日

仏舍利詣り(仏舍利塔)

十日、十一日

聖天堂開扉法要

二十一日

飯縄様御縁日

神徳報謝百味飲食供

(九時大本堂)

二十四日

月例写経会(十三時山麓不動院)

二十五日

高尾山とんとんむかし

「語り部の会」

(十二時半山麓不動院)

二十七日

御詠歌入門(十時山麓不動院)

高尾山薬王院ホームページ

<http://www.takaosan.or.jp>

発行所

東京都八王子市高尾町2177

大本山

高尾山薬王院

郵便番号 193-8686

電話(042)-661-1115(代)

FAX(042)-664-1199

発行人 菅谷 秀文

編集人 渋谷 秀芳

印刷 ヒラツカ印刷社

毎月1回1日発行

1部50円